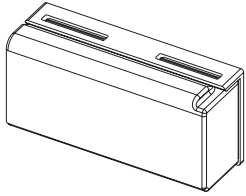


# ワイヤレスセキュリティ 《送信器》

## 取扱説明書 ご使用になる前に必ずお読みください。 お読みになった後は、大切に保管してください。

### 窓・ドア用マグネットスイッチ送信器 S-TM5



#### はじめに

S-TM5（窓・ドア用マグネットスイッチ送信器）はワイヤレスセキュリティS-R「J」5シリーズ受信器：S-RS5、又はS-RC5と組み合わせて使用し、窓・ドアの開閉や外部入力により、小電力セキュリティ電波を使用して、電話回線などに自動通報装置等を介して、緊急通報を行うための装置です。その他の用途では使用しないでください。

#### 電気通信回線設備への接続

この無線装置は電気通信回線に接続して使用するものです。ただし受信器は自動通報装置等（技術適合認定品に限ります。）を介して電気通信回線設備に接続して使用するため、利用する回線の種類は特定していません。受信器の自動通報装置等（認定品）への接続は、受信器の無電圧接点出力端子（受信器の取扱説明書を参照）を自動通報装置等（認定品）のセンサ入力端子等へ接続してご使用ください。

### 1. 安全にご使用いただくために

絵表示について この取扱説明書では、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

誤って取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



**注意**

誤って取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容を表示しています。

絵文字の例



記号は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左の図は分解禁止）が描かれています。

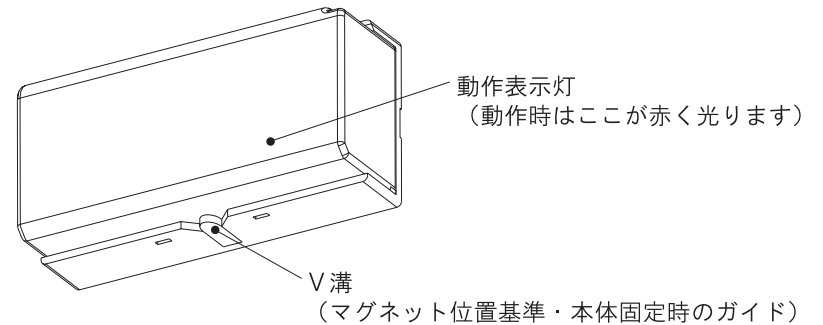
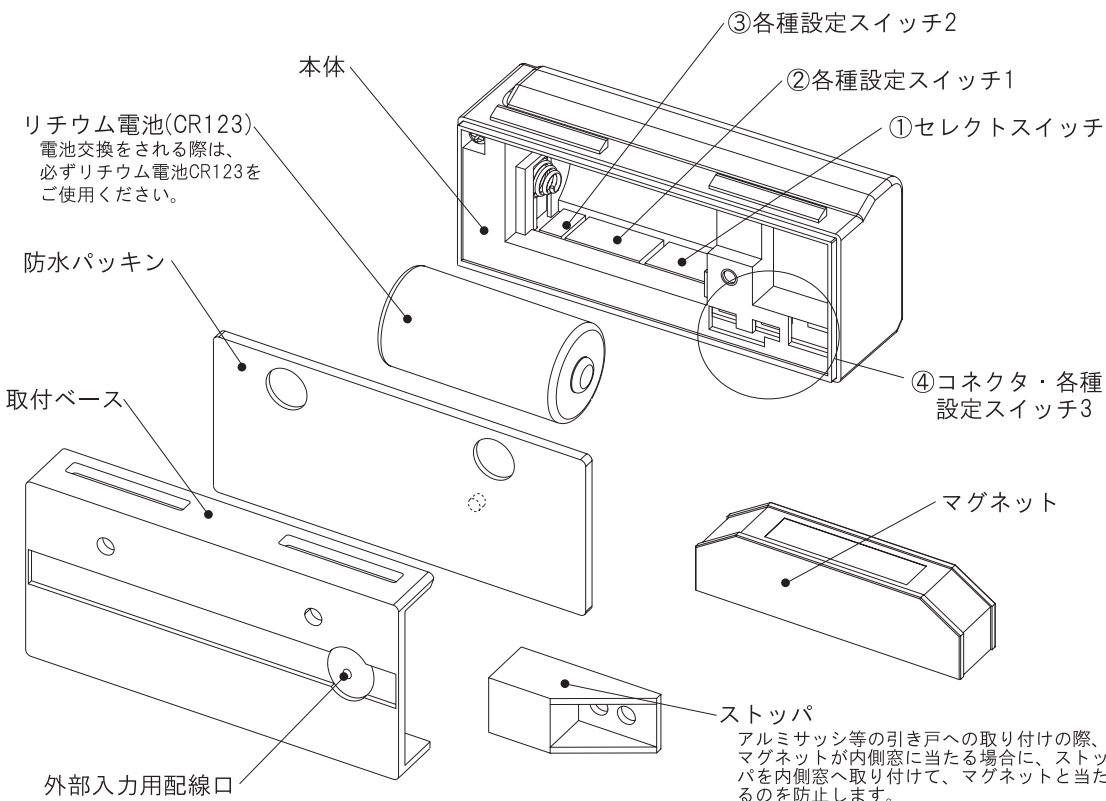


記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

警告		注意	
異常なときは電池を取り出す	万一煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常なときは、すぐに電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災、やけど等の恐れがあります。電池を取り出して異状状態がございましたら、製品をお買い上げの販売店・工事店へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対にお止めください。	乳幼児の触れない場所への保管	乳幼児が不用意に触れない場所にしてください。おもわぬけがや事故・機器の故障の原因となる恐れがあります。
分解・改造をしない	分解・改造は法律で禁じられています。又、火災・感電や機器の故障の原因になります。絶対にお止めください。	機器が濡れた状態・濡れた手でフタを開かない	機器が濡れた状態、もしくは、濡れた手でフタを開けないでください。内部へ水が入ると機器の故障の原因となり、非常通報が出来なくなります。
電池を分解・過熱・火中へ投入しない	電池を分解・過熱・火の中に投入しないでください。電池の破裂。液漏れにより怪我ややけどの原因となります。	電池は指定のものを使う	機器の指定以外の電池は使用しないでください。機器の破損・故障や電池の液漏れなどを起こし、けがややけどの原因となります。
		機器は確実に固定する	機器は確実に固定してください。固定が確実でない場合、落下でけがをしたり、建物を傷つける恐れがあります。また、窓・ドアの開閉時は指をはさまないように注意してください。

お断り ワイヤレスセキュリティは盗難・事故などの防止機器ではありません。万一発生した盗難・事故などによる損害については責任を負いかねます。

### 2. 各部の名称とスイッチ設定



#### ④コネクタ・各種スイッチ3

リチウム電池(CR123) 電池交換をされる際は、必ずリチウム電池CR123をご使用ください。

防水パッキン

取付ベース

外部入力用配線口

マグネット

ストッパ  
アルミサッシ等の引き戸への取り付けの際、マグネットが内側窓に当たる場合に、ストッパを内側窓へ取り付けて、マグネットと当たるのを防止します。

《テストスイッチ》  
テストスイッチを押すと、電波を送信します。受信確認を行う場合に便利です。

《外部入力コネクタ》  
付属のケーブルコネクタにセンサやマグネットスイッチを接続し、本体のコネクタに挿入します。  
ご注意 接続するセンサ・マグネットスイッチと送信器との間の信号線は3m未満でご使用ください。

《入力切替》「センサ入力（左側）⇔マグネット入力切替（右側）【出荷時設定位置】」  
外部入力に接続する機器の種類に合わせて切り替えます。

センサ入力  
PIRセンサ・非常押しボタン等、ワンショット出力がなされる機器を接続する場合。信号入力時に1回送信します。

マグネット入力  
マグネットスイッチ・タンバスイッチ等を接続し、接点状態が変化したときに送信したい場合。窓・ドアの開閉ごとに1回送信しますが、受信器（S-RC5/S-RS5）の接点出力はN.C./N.O.の接続状態によって異なります（右図を参照）。

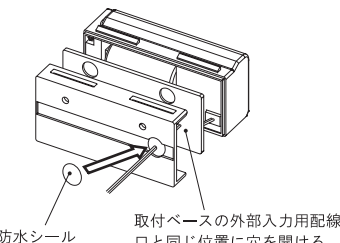
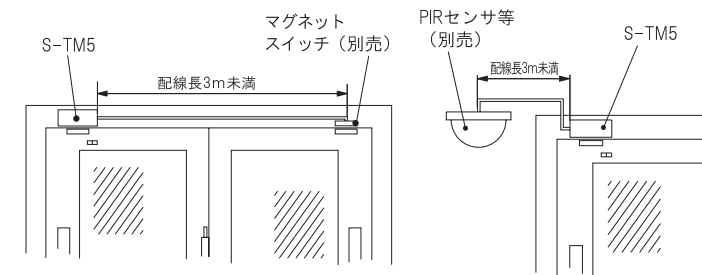
	窓・ドア	開	閉
接点出力	N.C.	接点を出し	出力せず
	N.O.	出力せず	接点を出し

《外部入力切替》「N.C.（左側）⇔N.O.（右側）【出荷時設定位置】」  
外部入力の入力接点を切り替えます。接続するセンサの信号形態(N.C./N.O.)と同じ設定にしてください。

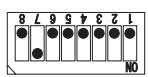
#### 外部入力の活用方法

付属のケーブルコネクタにマグネットスイッチ（別売）を接続し、入力切替スイッチを「マグネット入力」に切替えると、引き戸の両側警戒ができます。また、センサ（別売）を接続し、入力切替スイッチを「センサ入力」に切替えると、センサ入力信号をワイヤレスで送信できます。

外部入力コネクタを使用する際は、防水パッキンに穴を開けて配線を通します。穴は、取付ベースの外部入力用配線口と同じ位置に開けてください。最後に、配線口に防水シールを貼ります。



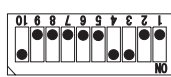
#### ①セレクトスイッチ（8bitディップスイッチ）



スイッチ6~8は必ず、左図の設定でご使用ください。設定が違くと受信できません。

ご近所で本体が使われている場合の混信を防ぐためのスイッチです。ご使用になる送信器と受信器のセレクトスイッチ（1~5）は同じ設定にしてください。

#### ②各種設定スイッチ1（10bitディップスイッチ）



##### 《チャンネル設定（スイッチ1~2）》

受信器で受信するチャンネルの設定をします。S-RC5で受信する場合は音色で、S-RS5で受信する場合は音色と表示灯でチャンネルがわかります。チャンネル設定は下の表に従ってください。

チャンネル No.	送信器 スイッチ設定	受信器 音色	
		「防犯警戒」 モード時	「防犯報知」 モード時
CH. 1		「>>ピーポー<<」	「♪ピンポン♪♪」
CH. 2		「警報音/非常音 共通」	「♪ポロロン♪♪」
CH. 3		「受信器の非常音はスイッチ5をOFFにすると鳴りません」	「♪ピピピッ♪♪」

##### 《モード設定（スイッチ3~6）》

受信器（S-RS5）で受信するモードの設定をします。S-RC5で受信する場合は、送信器のモードスイッチを「防犯報知」または「非常通報」の位置でご使用ください。送信器・受信器の設定の組み合わせが下表の○印のときのみの動作（音、接点出力）をします。

送信器 S-TM5	受信器 S-RC5		S-RS5	
	（スイッチ3: ON）	（スイッチ4: ON）	防犯警戒モード時	防犯報知モード時
（スイッチ3: ON）	○	×	○	○：音のみ
（スイッチ4: ON）	×	○	○	×
非常通報（スイッチ6: ON）	○	○	○	○
	スイッチ5をOFFにするとは音は鳴らず接点出力だけが動作します。			

##### 《連続送信機能【外部入力のセンサ入力時のみ】（スイッチ7）》

外部入力があると連続送信を行います（《電波送信-2秒休止》動作の繰り返し）。再度外部入力があると送信は停止します。  
「OFF」：外部入力動作毎に送信【出荷時設定位置】／「ON」：連続送信  
ご注意 本体マグネットおよび外部入力のマグネット入力時は使用できません。

##### 《操作受付時間切替機能【外部入力のセンサ入力時のみ】（スイッチ8）》

外部入力の入力受付時間を約1秒と約0.1秒のどちらかに設定する機能です。  
「OFF」：約0.1秒【出荷時設定位置】／「ON」：約1秒  
ご注意 本体マグネットおよび外部入力のマグネット入力時は約0.1秒に固定されます。

##### 《ブザー音切替機能（スイッチ9）》

お好みによってブザー音を切り替えられます。  
「OFF」：ブザー音1 短音「♪♪ピッ♪♪」【出荷時設定位置】／  
「ON」：ブザー音2 断続音「♪♪ピッピッピッ♪♪」

##### 《ブザー音 入/切（中央のスイッチ10）》

信号送信時の動作確認音の入/切が設定できます。  
「OFF」：切／「ON」：入【出荷時設定位置】

#### ③各種設定スイッチ2（2bitディップスイッチ）



##### 《入力禁止時間切替機能【外部入力のセンサ入力時のみ】（スイッチ1）》

一度送信を行った後、次にセンサ入力があっても送信を行わない時間（入力禁止時間）を設定できます。非常警戒時に人の出入りが多い箇所に設置した場合等、バッテリーセーブ機能として有効です。  
「OFF」：2秒【出荷時設定位置】／「ON」：2分

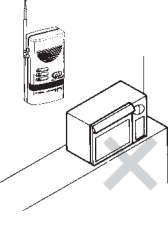
##### 《本体マグネットキャンセル機能（スイッチ2）》

本体のマグネットスイッチを使用せずに、外部入力に接続した機器の信号送信のみを使用する際に設定します。  
「OFF」：切（本体マグネットスイッチ動作）【出荷時設定位置】／  
「ON」：入（本体マグネットスイッチ動作せず）  
ご注意 本体マグネットと外部入力のマグネット入力を同時に使用するときには「OFF」に設定してください。

### 3. ご注意ください

ワイヤレスセキュリティをご使用になる際は、下記の項目にご注意ください。

#### 1. 他の電気製品の影響



次のような機器からの影響で受信しにくくなる可能性があります。パソコン・電子レンジ・冷蔵庫・モータを使用の機器。これらのそばではご使用にならないでください。(送信機の誤動作・受信機の動作不良の原因になります。)

#### 2. 保管場所



直射日光の当たる場所や高温になる場所での保管はしないでください。(機器の変形、故障の原因となります。)

#### 3. 海外での使用



海外で使用しないでください。その国の法律で罰せられることがあります。

#### 4. 設置場所

この製品はマグネットの磁力によって窓・ドアの開閉を検知するため、近くに強い磁力を発生する物がある場合、正常に動作しない恐れがあります。また、鉄製の窓・ドアには取り付けできません。

#### 5. 次の条件で使用しますと、電波到達距離が100mより極端に短くなる場合があります。

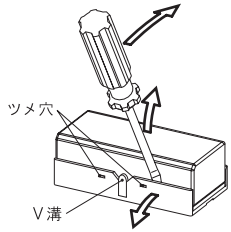
- ・送信器と受信器の間にスチールドア、鉄筋コンクリート、ワイヤ入りガラスなどの金属製の障害物がある場合。
- ・送信器もしくは受信器の取り付け面が金属製の場合。
- ・放送局等の強い電波を出しているところの近く。
- ・高圧線・線路沿いなどの電氣的ノイズが多いところの近く。
- ・受信器のアンテナが十分伸びていない場合。

#### 6. 機器本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

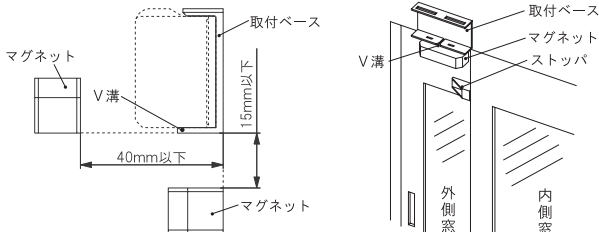
7. 機器本体が汚れた場合は、中性洗剤を含んだ柔らかい布でふいてください。(シンナー、ベンジン等の化学薬品は表面を傷めることがあります。)
8. 送信機の電池交換は1年を目安に早めに行ってください。(使用条件に応じて電池の交換時期が変わることがあります。)

### 4. 取り付け方法

①. 取付ベースのV溝側のツメ2箇所をドライバーで広げて本体を外します。

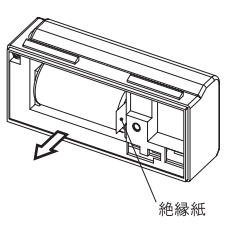


②. 取付ベースを窓・ドアの枠に、マグネットを窓・ドアの枠に付属のネジ又は両面テープで固定します。マグネットと取付ベースとの位置関係は、下図を参考にしてください。

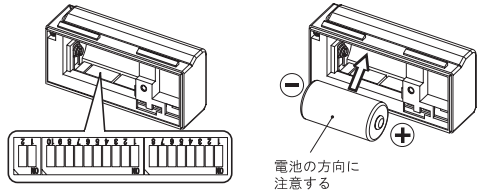


※引き戸へ取り付けの場合は、マグネットが内側窓にぶつからないよう、付属のストッパを外側窓へ取り付けてください。

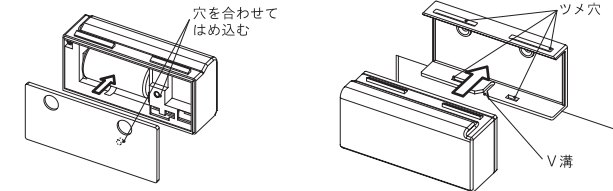
③. 防水パッキンをはがし、電池を取り出します。電池の端子部に付いている絶縁紙は、再使用しませんので取り除いてください。



④. 「2.各部の名称とスイッチ設定」にしたがって、スイッチの設定を行います。設定後は電池を挿入してください。(絶縁紙は必要ありません。)

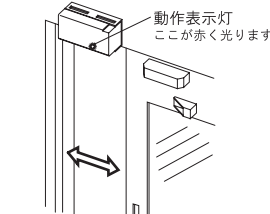


⑤. 防水パッキンを本体に確実ににはめ込みます。次に、取付ベースのV溝に合わせて、本体を平行に押し込みます。このとき、4箇所のツメ穴に確実に入っていることを確認してください。

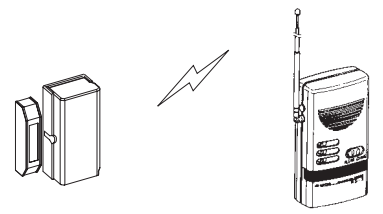


ご注意 防水パッキンは確実ににはめ込んでください。防水性能が得られないことがあります。

⑥. 窓・ドアを開閉させ、動作表示灯が点灯することを確認してください。



⑦. 受信器とあわせて動作確認を行います。(受信器の取扱説明書をご参照ください。)



ご注意 本体及びマグネットを付属の両面テープで固定する場合、あらかじめ貼り付け部分の汚れを落とし、十分に乾いていることを確認してから貼り付けてください。両面テープは初期の接着力が弱い場合がありますが、一昼夜経つと確実に固定されます。それまでの間は特に強い衝撃を与えないでください。尚、確実に固定されたからの貼り直しはできませんので、あらかじめ取付位置をご確認の上、貼り付けてください。

### 5. 電池の交換

製品を使用されている際、以下の場合は電池の残量が少なくなっていますので、電池を交換してください。

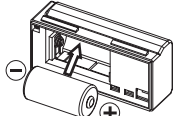
- ①. 送信器に入力があつたとき、受信機の動作表示灯が約0.2秒間隔で2回、点滅する。
- ②. 受信器にローバッテリー表示(音の変化、場所の表示灯)が表示される。(受信器の取扱説明書をご参照ください。)

リチウム電池の廃棄方法は自治体によって異なりますので、各自治体の指示に従ってください。

**注意** 電池はリチウム電池(CR123)以外のものは使わないでください。



電池交換の際は電池を入れる方向を間違えないようにご注意ください。方向を間違えたまま無理に電池を入れると機器の破損・故障・発火等の原因となります。



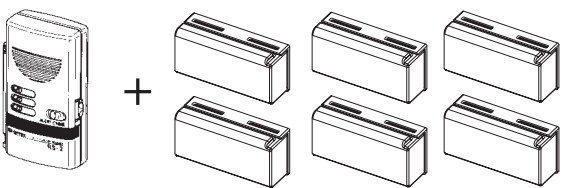
### 6. システムの組み合わせ例

#### ① 事業用電気通信回路設備への接続

【自動通報装置等(認定品)】  
+  
【S-RC5又はS-RS5】(1台)  
+  
【S-TM5】(6台まで)

#### ② 事業用電気通信回路設備への接続と外部機器への接続

【外部機器】(ブザー等1台)  
+  
【自動通報装置等(認定品)】  
+  
【S-RC5又はS-RS5】(1台)  
+  
【S-TM5】(6台まで)



### 7. 異常時の点検

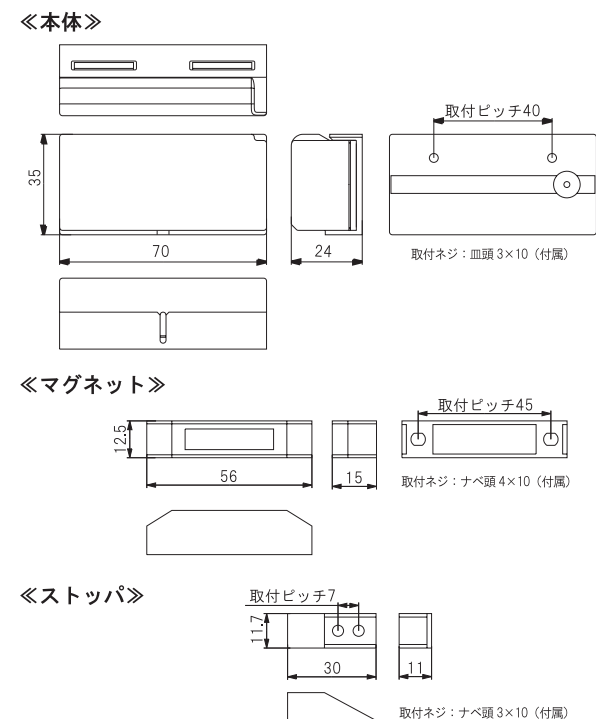
まったく動作しない。	電池は正しい向きに挿入されていますか。	正しい向きに挿入してください。
	本体マグネットスイッチが動作した時、もしくは外部入力に接続した機器が動作した時、動作表示灯が点滅していませんか。	電池が消耗しています。電池を交換してください。(「5. 電池の交換」参照)
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
	本体マグネットキャンセルスイッチがONになっていませんか。	本体マグネットスイッチを使用する場合は、本体マグネットキャンセルスイッチはOFFに設定してください。
	上記のいずれにも該当しない場合。	電池を一度外して、再度電池を挿入してください。
送信機の動作表示灯は点灯するが動作しない。	セレクトスイッチは受信器と同じ設定になっていますか。	8bitスイッチ1~5を受信器と同じに設定し、スイッチ6・8はOFFに、スイッチ7はONにしてください。
	電波は届いていますか。	電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
	受信器は正常に動作していますか。	受信器の取扱説明書に従って受信器の確認をしてください。
ときどき動作しない。	本体マグネットスイッチが動作した時、もしくは外部入力に接続した機器が動作した時、動作表示灯が点滅していませんか。	電池が消耗しています。電池を交換してください。(「5. 電池の交換」参照)
	入力禁止時間の設定が2分に設定してありませんか。	一度動作してから約2分後に動作していれば正常です。
	電波は安定して届いていますか。	電波が十分に届いていることを確認してご使用ください。
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
誤動作をする。	ご近所で同じワイヤレスセキュリティシステムを使用されていませんか。(受信器がご近所の方の信号を受けている可能性があります。)	送信器、受信器のセレクトスイッチを変更してください。(「2. 各部の名称とスイッチ設定」の②セレクトスイッチ欄参照)
	受信器は正常に動作していますか。	受信器の取扱説明書に従って受信器の確認をしてください。
	接続しているセンサ・スイッチは正常に動作していますか。	センサ・スイッチの取扱説明書に従ってセンサ・スイッチの確認をしてください。
	センサと送信器との間の信号線は3m未満ですか。	センサと送信器との間の信号線は3m未満でご使用ください。
	入力切替スイッチはセンサの信号形態(N.C./N.O.)と同じ設定にしていますか。	入力切替スイッチをセンサの信号形態(N.C./N.O.)と同じ設定にしてください。
外部への連絡を行わない。	自動通報装置は動作していますか。	受信器と自動通報装置等の接続が正しく行えているか確認してください。

以上の点検を行っても原因がわからないときには、お買上げ店もしくは弊社へご相談ください。

### 8. 仕様

小電力セキュリティシステムの無線設備 窓・ドア用マグネットスイッチ送信器 S-TM5	
受信器	S-RC5/S-RS5 (別売)
動作表示灯	赤色LED(通常送信時:点灯/ローバッテリー送信時:点滅/ブザー音鳴動時:連動)
動作音	ブザー音(送信時/連続動作キャンセル時) スイッチにより入/切設定
動作音設定	ブザー音1:短音 / ブザー音2:断続音
送信出力	10mW
送信時間	連続送信モードOFF:3秒以下 連続送信モードON:再度、送信センサ入力があるまでの間、 《約0.5秒送信-2秒休止》の繰り返し
使用周波数	426MHz帯
電波形式	F2D
標準電波到達距離	100m(但し周囲の状況により距離が短くなる場合があります)
マグネットスイッチ動作距離	15mm以下
マグネットスイッチ動作	近接時:閉 / 離隔時:開
入力信号	無電圧接点信号
入力形態	N.C./N.O. スイッチにより切替え
入力モード	センサ入力(ワンショット入力)/マグネット入力(オルタネイト入力) スイッチにより切替え
配線接続	コネクタ式(付属)
チャンネル設定数	3チャンネル
モード設定数	3モード(防犯報知・防犯警報・非常通報)
セレクトスイッチ切替(混信防止)	32通り
操作受付時間設定	約1秒/約0.1秒 スイッチにより切替え[外部入力のセンサ入力時のみ]
入力禁止時間設定	2秒/2分 スイッチにより切替え[外部入力のセンサ入力時のみ]
電源	DC3.0V(リチウム電池:CR123×1個)
電池寿命(常温:25℃使用時)	約6年(1日10回送信 ブザー音なし) 約6年(1日10回送信 ブザー音1) 約5年(1日10回送信 ブザー音2)
使用温度範囲	-10℃~+50℃
質量	約40g(本体のみ)
付属品	マグネット、ストッパ、外部入力コネクタケーブル、防水シール、リチウム電池、取付ネジ3種類×各2、固定用両面テープ×3

#### 外形寸法図:単位mm



※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

### 保証書

### S-TM5

保障期間 ※お買上げ年月日	販売店名
より <b>1年間</b>	
お客様住所(〒)	<お願い>
(TEL)	・本線枠内はお買上げ時に必ず記入を受けてください。
お名前	・記入なき場合、本書は無効となります。
	・本書は大切に保管してください。再発行はいたしません。

#### <保証規定>

- I. 保証の範囲
  1. 施工説明書に記載された正常な使用状態で保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買上げ店もしくは弊社へ本書(保証書)を添えてお申しつけください。
  2. この保証は保証書に記載された製品について、日本国内に限り適用いたします。
- II. 保証の範囲
  1. 誤った取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の損傷に起因する故障。
  2. 災害など不可抗力による損傷。
  3. 保証書に必要事項の記入が無い場合。また、本書の提示が無い場合。

### オプテックス株式会社

本社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号  
TEL (077) 579-8630 FAX (077) 579-8170  
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グランドタワービル19F  
TEL (03) 3344-6476 FAX (03) 3344-5734  
ホームページアドレス http://www.optex.co.jp/